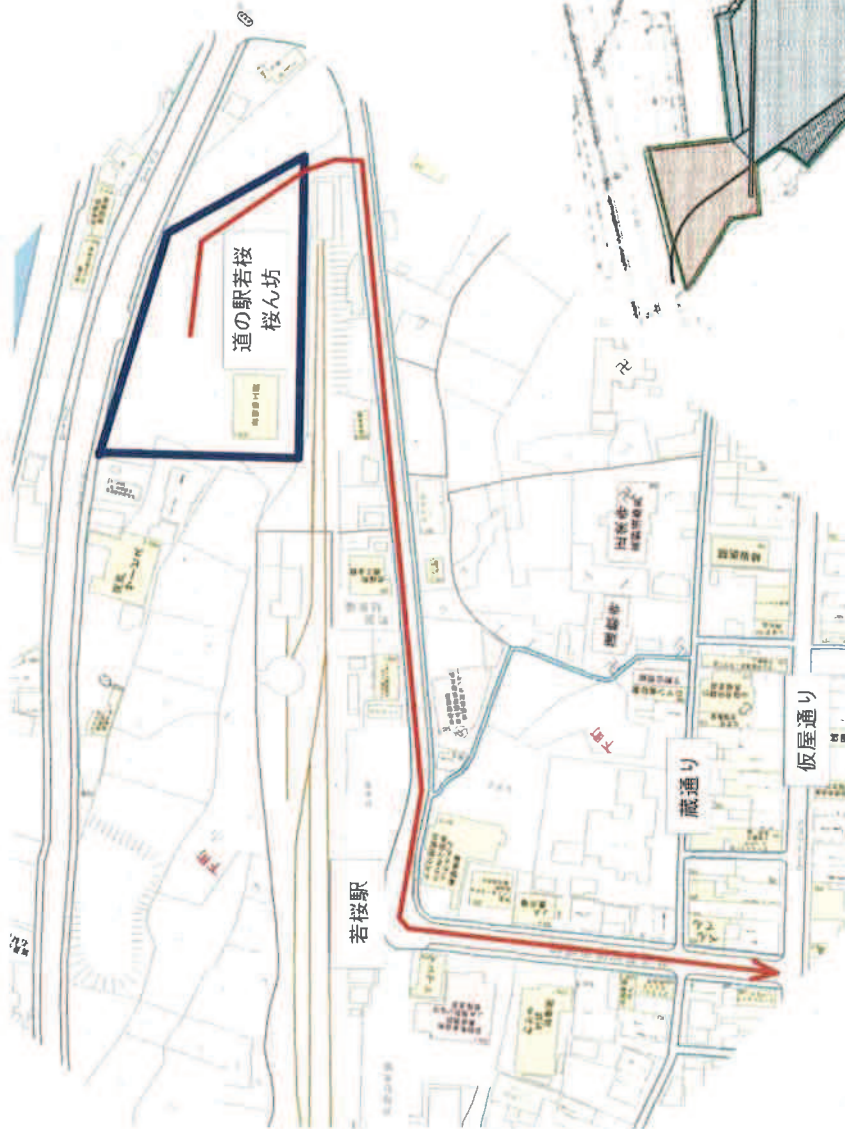


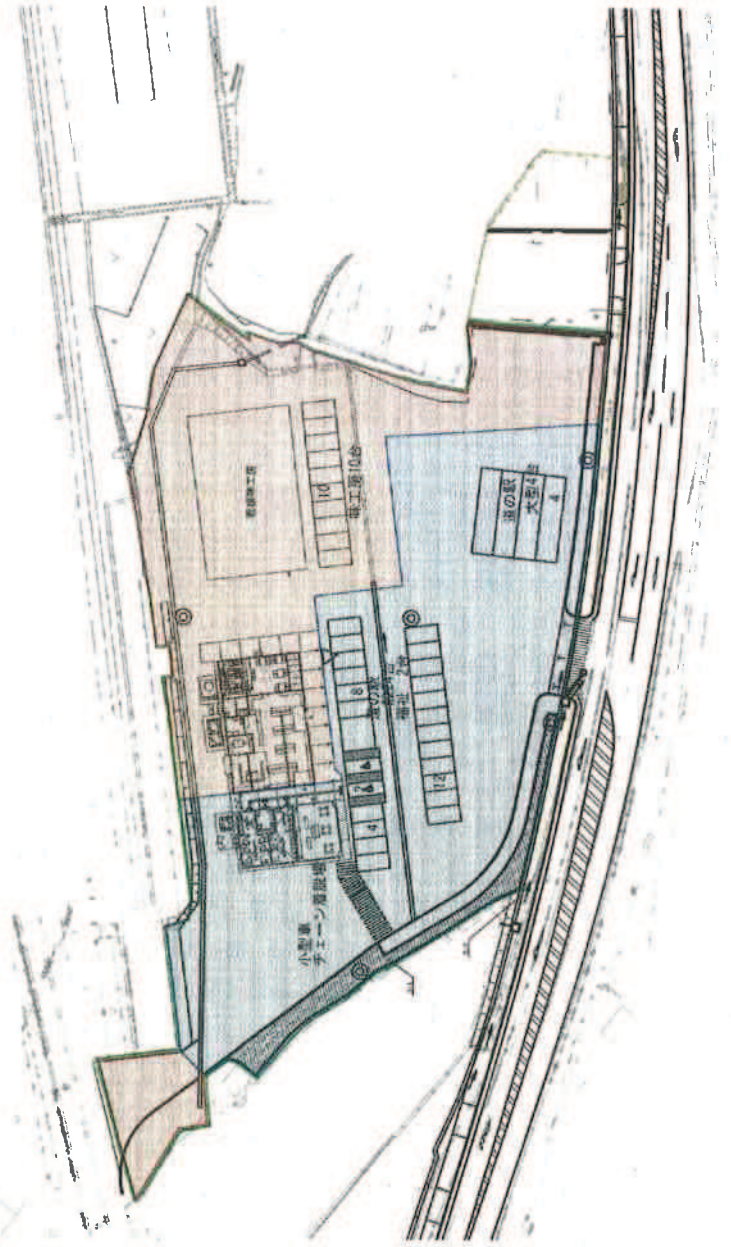
⑥ (区分) ビューポイント・滞留拠点 (名称) 道の駅若桜「桜ん坊」	(所在地) 若桜町若桜
<p>【概要】 鉄道終着駅に隣接する全国的にも珍しい道の駅で駅構内にあるSL車両を眺めることができる。売店は、地元産品の販売拠点となっており、自然豊かな地元の野菜・米に加え、ジビエ加工品やその他の特産品が充実している。また、食堂では地元産のジビエを利用した料理が好評。新緑に紅葉、山遊び川遊びと通年を楽しめる若桜の拠点となっている。</p> <p>開設日：平成20年6月1日 運営者：若桜町観光開発事業団（指定管理者制度）</p> <p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看板、幟旗、装飾等のデザインが洗練されていない。 ・若桜駅や駅前とのアクセスが不便で、経済効果を十分に発揮しきれていない。 	       <p>【滞留拠点等の整備・活用策】（グループで話し合ったアイデアや意見などを付箋に書き出し貼り付けてください。）</p>

若桜駅前へのアクセス（現状）



【管理区分図】

	国土交通省
	若桜町



⑦ (区分) ビューポイント・滞留拠点 (名称) 氷ノ山自然ふれあいの里

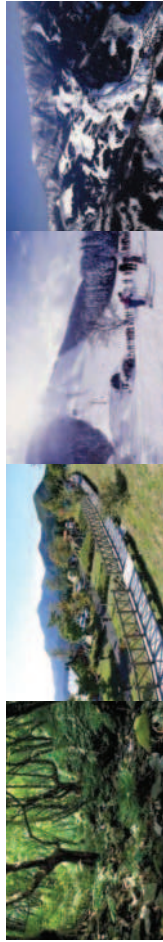
(所在地) 若桜町つくみ

【概要】

若桜町春米の氷ノ山山麓エリアは「わかさ氷ノ山自然ふれあいの里」と称され、雄大な自然をフィールドにした登山やトレッキングをはじめ、スキー場やキャンプ場、氷ノ山自然ふれあい館「響の森」などの施設があり、表情豊かな四季の景観とあわせて年間を通してレクリエーションを楽しむことができる。また「日本の棚田百選」にも選ばれた美しい「つくよね棚田」の景観を楽しむことができる。

<氷ノ山>

大山上に次いで中国地方で二番目に高い山（標高1,510m）。氷ノ山後山那岐山国定公園の主峰を成し「母なる森」とも称されるブナの自然林や高山植物、天然記念物のイヌワシやヤマセミなど様々な動植物が生息している。



<つくよね棚田>

標高800mの場所所に位置し、農地の少ない山地を切り開かれた棚田は、訪れる人々の心を和ませる風景となっている。戦国時代から江戸時代にかけて造られたもので、畦畔（けいはん）の多くは下流の谷から運び上げた雑石により一度崩壊すれば決して復元できないような見事な石積みが施されている。



【現状・課題】

- ・グリーンシーズンのゲレンデ活用が課題となっている。
- ・棚田の中に耕作放棄区画があり、景観の悪化が懸念されている。

【滞留拠点等の整備・活用策】（グループで話し合ったアイデアや意見などを付箋に書き出し貼り付けてください。）



氷太くん



わかさ木ノ山自然ふれあいの里
つくよね棚田の
ビューポイント



R3.4 現在、手前の木々で隠れている。

つくよね棚田

↓スキー場

	(区分) ビューポイント・滞留拠点	(名称) 道の駅はっとう	(所在地) 八頭町徳丸
<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信センターである道の駅(国土交通省管轄)に、地元的水果中心に野菜や加工品などの特産品等を取り扱っている直売所「八東フルーツ総合センター」(町営)が併設されている。店内には喫茶店もあり、地元や県内外の人で賑わっている。(年間3万人程度の入込客数) ・道の駅前面には田園風景が広がり、近くには、梨、リンゴ、ブドウ等を栽培するフルーツ観光園がある。また、若桜鉄道列車を見ながら八東地域を代表する山「遠見山」を眺めることが出来る。 ・道の駅から上方に階段を上ると八東総合運動公園が整備されており運動ができるほか、春には桜が咲くなど、散策にもおすすすめのスポット。公園からは遠見山などの眺めがよい。 <p>開設日：平成8年4月1日 運営者：八東地域振興(株)(指定管理者)</p> <p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園からの眺めでは電線等がそこまで邪魔にならず、眺望がよい。 ・道の駅から田園や遠見山側をみると電柱や電線が目立つ。 ・のぼり旗や看板、キャラクターのモニュメント等のデザインが洗練されていない。 	    	  	<p>【滞留拠点等の整備・活用策】(グループで話し合ったアイデアや意見などを付箋に書き出し貼り付けてください。)</p>

道の駅はっとう 情報コーナー、駐車場、テラスなど 改修・新設のお知らせ

令和2年8月に国土交通省と八頭町で道の駅はっとうの各施設リニューアル工事(新設や改修)を行いました。このパンフレットでは、リニューアル工事の内容をご紹介します。

直売所を改修しました！

直売所の床を張り替えて、室内が明るくなり新鮮な野菜や果物が見やすくなりました。

テラスを新設しました！

フルーツ総合センターの玄関ポーチに屋根付きのテラスを新設しました。

このテラスは、屋外の屋根付きスペースとして、休憩スペースやイベント開催場所とするなど、多様な利活用を考えられています。



情報コーナーを改修しました！

古くなっていった情報コーナーの内装・機能を改修しました。
パンフレット台や大型情報モニターの配置により、情報発信機能を向上させました。
また、車椅子でも使用できる公衆電話の配置や、災害時の電源(携帯電話の充電など)を配置するなど、多様な機能を確保しました。

トイレの改修・授乳室の新設

トイレを洋式化し、利便性を向上させました。
授乳室を新設し、1層シンクと2層シンクと2層シンクとベビーベット、椅子を備え付けました。

一部工事中

P 駐車場を改修しました！

【屋根付き多目的駐車場】(自動車2台分)

体が自由なかつた、障害をもつ方、妊産婦の方などが使用する屋根付きの駐車区画を新設し、雨の日でも安心して利用できるようになりました。

【屋根付き駐輪場】(バイク4台分)

屋根付きのバイク用駐輪場を新設しました。

【駐車場区画の変更】※今後整備予定

・駐車場の区画を、駐車しやすいように変更します。
・歩行者用通路を着色・明確化し、歩行時の安全性を高めます。

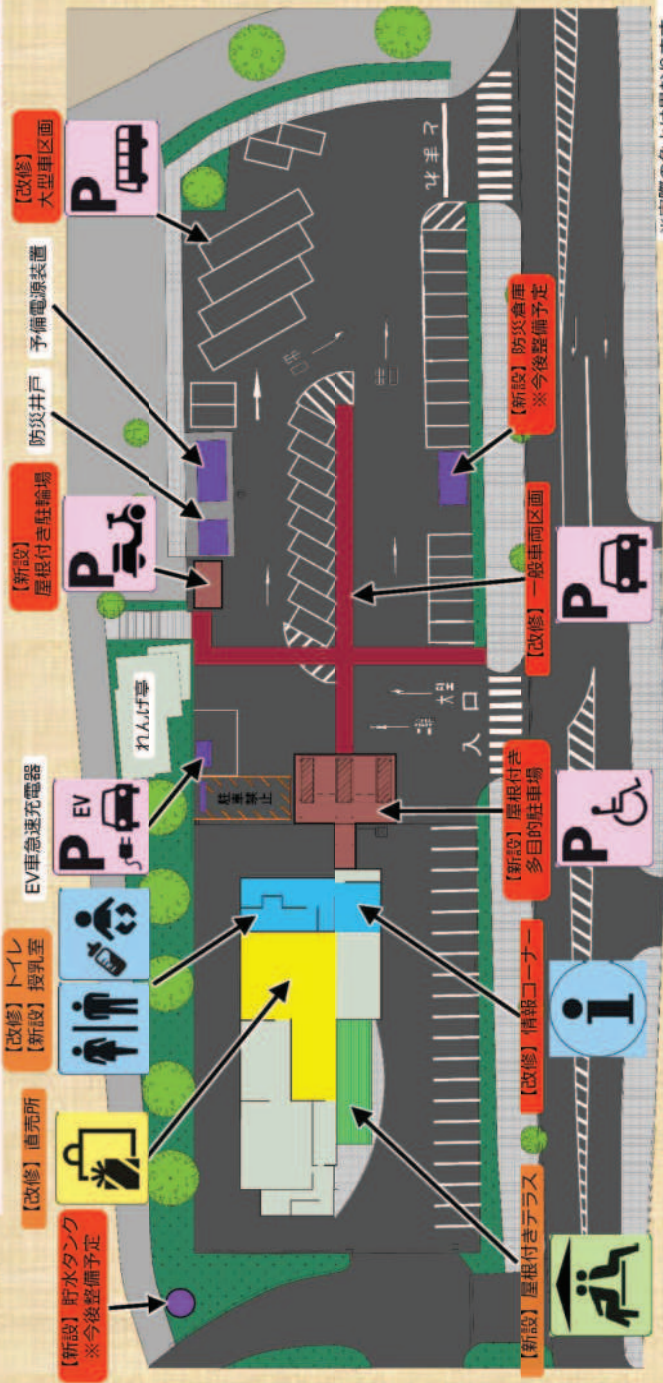
【新設】屋根付き多目的駐車場



【新設】屋根付き駐輪場



※実際の色とは異なります。



※実際の色とは異なります。

～情報コーナー一面の設備をご紹介します～



情報コーナーを改修したほか、授乳室を新設しました！

古くなっていった情報コーナーの内装・機能を改修しました。
パンフレット台や大型情報モニターの配置により、情報発信機能を向上させました。

また、車椅子でも使用できる公衆電話の配置や、災害時の電源(携帯電話の充電など)を配置するなど、多様な機能を確保しました。

【トイレの改修・授乳室の新設】
・トイレを洋式化し、利便性を向上させました。
・授乳室を新設し、1層シンクと2層シンクと2層シンクとベビーベット、椅子を備え付けました。



※イメージ図です。

⑨ (区分) ビューポイント・滞留拠点

(名称) 徳丸親水公園

(所在地) 八頭町徳丸

【概要】

千代川水系最大の支流一級河川八東川の徳丸地内にある河川公園（県所有、町管理）。公園内には駐車場・東屋が整備されている。若桜鉄道八東川第2橋梁と徳丸ドンドンの両方を同時に見ることができ、町内有数の写真撮影スポットとして知られる。

また、地元の人々の休憩場所や絵画教室のデッサン場所等として利用されている。

3月末から4月上旬にかけては桜が満開になり4月中旬から下旬にかけては枝垂桜が見頃を迎える。

＜徳丸ドンド＞

- ・八東川の河川内にある弧を描くような自然滝。広い河原から近傍の山々も同時に眺めることができる。
- ・一面が亀の甲形になっているところがあり、幅約72メートル、上下約1.6メートルの高さがある。
- ・川水が岩面一面を「ドンドン」と音を立てて滝のように流れることから、「徳丸ドンド」という名前がついたと言われている。



公園の進入口付近にあるコンビニ跡地



【現状・課題】

- ・近年の豪雨災害等により、亀甲型の平石部分に行く途中に土砂が堆積し、雑草が生い茂って容易にドンドに近づくことが出来ない状況になっている。
- ・ドンドを流れる水量はその年の気候や積雪等により左右されるが、近年減少傾向にある。
- ・若桜鉄道愛好家等にはよく知られるスポットであるが、広く一般に知られていない。滞留拠点としてのポテンシャルを有しているが、周囲に経済効果を生む施設等はない。

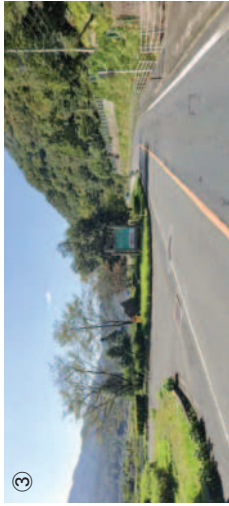
【滞留拠点等の整備・活用策】（グループで話し合ったアイデアや意見などを付箋に書き出し貼り付けてください。）



①



②



③



⑩



八東川 徳丸親水公園

コンビニ跡地

凡例 県から八頭町に管理を委託
：管理委託刈家軌田



④



⑤



⑥



⑪



⑨



⑧



⑩ (区分) ビューポイント

(名称) 日下部土手の桜並木

(所在地) 八頭町日下部

【概要】

- ・安部駅から徒歩約5分の場所に続く桜並木。
- ・桜の季節になると、地元集落による夜間ライトアップも行われ、多くの人が訪れ、写真撮影スポットとなっている。
- ・映画「男はつらいよ」撮影地となったことから発足した、上日下部寅の会（かみくさかべとらのかい）会員 11人と下日下部集落の有志5～6人が、約10年前から毎年ライトアップに取り組んでいる。



【現状・課題】

- ・構成員が60歳以上のみ、高齢化しておりいつまで活動できるかわからない。2か月に1回程度、懇親を深めているが、地元の若者は飲酒を好まない。
- ・ライトアップのための発電機の調達、燃料代が負担になっており、資金が不足している。現在は集落の予算から捻出している。

【ビューポイントの整備・活用策】（グループで話し合ったアイデアや意見などを付箋に書き出し貼り付けてください。）



